

みんなSDGsゴール12, つくる責任, つかう責任

「脱」ホットボトル, してませんか? できる所からでも

おおばこ 植田町の自然探し・178 2020.3.10

「ニ」の差は「体」何なたい!!

11:30 ~ 13:00

場所	日	気温	2月6日(晴)	2月12日(晴の曇)	2月22日(曇の雨)
① 道路(自院近く)			6.2	13.8	15.7
② 中池土手			8.8	17.3	15.2
③ 待池周辺木陰 (ヤブツバキ, 柿, 桜生垣)			5.0	11.8	14.9
④ 精進池北 (アスファルト上)			7.0	17.8	15.2
⑤ 精進池北 (リメイヨシ木陰)			7.1	17.3	15.2

どうなってるんだ!! この早さ!!! ~ 生物暦 ~

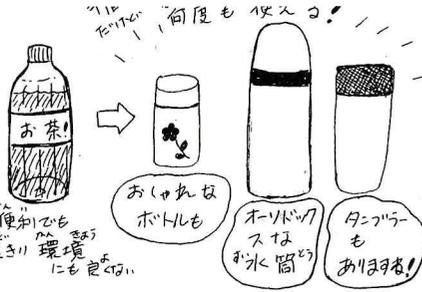
かんさつ種	2015	2016	2017	2018	2019	2020
カラシエド開花	3/18	3/4	3/1	3/14	1/23	1/22
ヒバリ初鳴き	2/13	1/27	2/3	2/1	1/30	1/30
ワカイス初鳴き	3/19	2/25	3/10	3/9	2/20	2/6
ヒメドリコソウ開花	2/31	1/22	1/18	2/15	2/13	2/12
ツツミ初認	2/9	2/25	2/16	2/15	2/13	2/22
ヒカキ開花	3/4	3/4	3/10	3/6	2/27	2/22
ミツハツバキ開花	3/11	3/11	3/10	3/6	3/8	2/22

初鳴きは3月に入ってからが常でした。ワカイスの鳴き初めか早くなっている事も、温暖化による影響があると、(財)日本自然保護協会会報「自然保護 Vol.574」にあります。ヒバリの初鳴きも早く、この冬、越冬に渡って来る群れもあまり見えない。ミツハツバキが2月中旬に咲くなんて、ワウ!!! です。

今シーズン、北から渡って来た群れの数は少なかった。冬の体耕田, 開けた。



ヒバリ



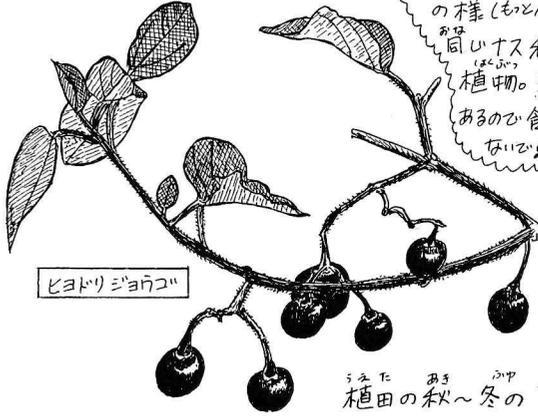
どうなってるんだ!!

この暖冬!!!
もはや世界中で温暖化の影響は確実に...
かつてないこの冬の暖か、特に寒いはずの地域での記録的な雪不足は怖さも感じます。植田町の冬の気温も驚異です! 時々10度以下の冬らしい寒さもあれば、おほかた、すぐ10度以上の暖冬と

なってます!! 2月6日と2月12日の気温差は一体何なのでしょう!!

冬の初期~中期, コソウ以外, あまり変化は見られなかつた生物暦です!!
ワカイスが、何と、2月6日にワカイスが鳴き初めたのには驚きでした! 2016年以前は

幸せの、「赤い実」たち



ヒヨドリシヨウコ

まるでミニトマトの様(もど小)。同じナス科の植物。毒があるの危険な!

植田の秋~冬の「赤い実」。

今シーズンは、ツルナメモドキの数が少なく、鳥たちも困っています。いりません。サネカズは津関。クロカネモチは予定の更成りでした。植田には少ないと思、ていたヒヨドリシヨウコが、以外な場所などで良く見る事が出来ました! カラスワリが少なくなり寂しいです。



春になる前にはヒヨドリなどは食べられちゃう

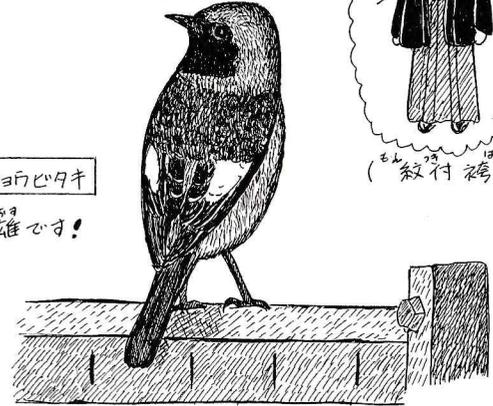
どう?? 立派な

「紋付」でしょ?



紋付袴

中池フェリスに停まった、銀の頭に黒い羽根、オレンジのお腹の母な鳥は、通信No.177でも登場した、シヨウビタキの雄です! 雌も可愛いですが、背中黒い羽根に2つの白い紋の姿の雄は、何とも美しいです! 男性の着物の「紋付」の様なので、別名にも「紋付」と呼ばれたりします!



シヨウビタキ

雄です!

Notiko M. 啓

雪の様に...

果てニカラフテワケ、下のシーズンは、やはり普通の冬がほしい!!

発行: 牧野 紀子 (もり~ゆ)
豊橋市植田町字南柄沢43-2
<http://morigaiisutekisizen.hatenablog.com/>
新型コロナウイルス感染、そして暖かくなる冬、向かい心配は世の中。コロナウイルスが42度、少しも温暖化よま、

雪が全く無かったこの冬では、イカカズラの綿毛が多かった。草原に点々と引かかっている様は「雪の様」でした。

イカカズラ